アエラ 2016.7.25

放射性セシウムが基準値を超えた食品

種類	品目	値 ベクレル/kg	産地
野生鳥獣肉	イノシシ肉	30000	福島県　相馬市
	ツキノワグマ肉	1100	群馬県　みどり市
	ヤマドリ肉	270	福島県　国見町
	ニホンジカ肉	260	群馬県　前橋市
	シカ肉	150	岩手県　陸前高田市
	クマ肉	130	岩手県　大船渡市
農産物	フキノトウ(野生)	110	福島県　本宮市
	シモフリシメジ(野生)	370	長野県　軽井沢町　山林
	チャナメツムタケ(野生)	910	長野県　佐久市　山林
	ソバ(露地栽培)	190	岩手県　奥州市　衣川区
	ショウゲンジ(野生)	590	山梨県　鳴沢村
	キハツタケ(野生)	190	静岡県　小山町
	クリタケ	570	群馬県内で流通
	クロカワ(ナベタケ)	130	栃木県
	サクラシメジ	720	茨城県内で流通
	チチタケ	450	栃木県
	ハナイグチ(野生)	140	静岡県　御殿場市
	ホテイシメジ(野生)	410	静岡県　小山町
	シシタケ	180	群馬県
	フウセンタケ	240	群馬県
	米(玄米)	220	福島県　福島市
	タラの芽(野生)	230	長野県　軽井沢町　山林
	コシアブラ(野生)	680	長野県　軽井沢町
	クサソテツ(コゴミ)(野生)	280	宮城県　気仙沼市
	ゼンマイ(野生)	590	長野県　軽井沢町　山林
	タケノコ	460	宮城県　丸森町(旧大張村)
	大豆	120	福島県　本宮市
	ワラビ(野生)	690	宮城県　大崎市
	ウド(野生)	260	福島県　楢葉町
	オオバギボウシ(野生 別名ウルイ)	120	福島県　郡山市
	フキ(野生)	190	福島県　葛尾村
水産物	イワナ(天然)	240	宮城県　江合川支流保呂内沢(大崎市)
	ヤマメ	180	福島県　伊達市　石田川(阿武隈川水系)
	ブラウントラウト(天然)	130	栃木県　日光市(中禅寺湖)
	アユ	110	福島県　福島市(阿武隈川)
	コイ	110	千葉県　柏市(手賀沼)
その他	あんぽ柿(試験加工品)	240	福島県　桑折町
	干し柿(試験加工品)	270	福島県　伊達市
	干しシイタケ(原木干ししいたけ)	120	岩手県
	マイタケ粉末(マイタケ茶)	120	群馬県
	コウタケ(乾燥)	170	岩手県

※2015年5月から16年4月までの、基準値(1キロ当たり100ベクレル)超えの主な品目一覧。
厚生労働省が集計し、HPに掲載されているデータをもとに、編集部で作成

泉性物質が分散した量は少ないが、そこで採れるキノコなどから検出される放射能の値は高い。一方、海は放射性物質が分散した量は多いが、そこでとれる魚介類などから検出される放射能の値は低い」

現状では、福島原発から放射性物質を含んだ汚染水が海に流れ込むのはある程度コントロールされている。ただ、原子炉建屋の中にはいまだに大量の高濃度汚染水が残っている。これが海に流れ込むような事態になれば、基準値（1キロ当たり100ベクレル）を超える値は検出されなかった。小豆川さんの調査でも、都内の水道水は0・001ベクレル程度だ。とはいえ、セシウム137の半減期は30年だ。

放射性物質を検査する市民測定所の一つ、NPO法人「新宿代々木市民測定所」理事の伏屋弓子さんは言う。

「いくら値が低くなっても、漠然とした不安を持つ方は少なくありません」

伏屋さんは、「放射能を口にすることに抵抗を感じる人は、基準値以下でも食べたくないという判断をしていい」という。

例えば、「放射能汚染地域に住む女性や子どもたちに、回程度、物を中心に」「私の子どもたちな食べ物を」

徐々にてきている知識を持川さんは「少なくる放射能なのかを判断でき

「外れ値」が存在するということだ。外れ値とは、統計において他の値から大きく外れた値をいう。

5月、小豆川さんが秋田市の市民測定所の依頼を受け、静岡県沼津市の漁港で水揚げされたアオザメを測定すると、基準値の7倍を超える707ベクレルもの放射性セシウムを検出した。原発事故後、アオザメから検出されたもっとも高い放射性濃度は、宮城県沖でとれたもので36ベクレルだったが、今回はそれを倒れている。

アオザメは回遊魚で、食物連鎖の上位にいる大型魚は、放射能汚染が長引きやすいことが分かっている。小豆川さんは、海流に乗って伊豆沖に南下してきた汚染したアオザメがたまたま水揚げされたのではないかと見る。

小豆川さんからの報告を受け、静岡県ではアオザメを出荷制限し、回遊魚のモニタリング調査を強化しているという。

「これからはこうした『外れ値』